

2025年3月期決算概況（参考資料）

2025年5月13日

ニチハ株式会社
(コード番号7943、東証プライム・名証プレミア)

1. 当期2025年3月期通期業績

(1) 連結業績

(百万円、%)

	2024/3期	2025/3期		前期比		予想比	
	実績	予想	実績	金額	%	金額	%
売上高	142,790	148,500	148,478	+5,687	+4.0	△21	△0.0
営業利益 (営業利益率)	10,205 (7.1%)	7,000 (4.7%)	6,951 (4.7%)	△3,253	△31.9	△48	△0.7
経常利益	11,856	7,300	7,254	△4,602	△38.8	△45	△0.6
親会社株主に帰属する 当期純利益	8,066	4,500	2,706	△5,360	△66.4	△1,793	△39.9
中間	57円	57円	57円	0円	—	0円	—
期末	57円	57円	57円	0円	—	0円	—
1株当たり配当金	114円	114円	114円	0円	—	0円	—

(注) 予想は2024年11月7日発表の修正予想。

(2) 連結業績の説明

① 市場環境等

当社製品の主要マーケットである国内住宅市場における2024年度の新設住宅着工戸数は、816千戸と前年度比2.0%の増加となりました。ただし、この増加の要因は、2025年2月～3月に発生した建築基準法・建築物省エネ法改正前の駆け込み申請によるものと推察されます。こうした一時的影響を除いた実質的な住宅市況は、住宅価格の高騰等を背景とした住宅取得意欲の減退から、低迷が続く状況であったと考えられます。これに伴い、窯業系外装材の業界全体の国内販売数量は、前年度比5.9%（JIS規格対象外の12mm厚製品を含む基準）の減少となりました。

他方、海外主要マーケットである米国市場におきましては、住宅着工戸数は住宅価格の上昇や住宅ローン金利の高止まりを背景に一進一退の状況が続きました。また、米国の非住宅市場についても、金利高を受けて投資を控える動きが一部に出ております。

② 売上高

国内外装材事業が、前記の住宅市況低迷の影響を受けたものの、窯業系外装材及び金属系外装材のシェアアップと価格改定効果により増収となりました。また、米国外装材事業は、期中に物流面のトラブルや型板の不良等による販売への悪影響があったものの、コマース事業における営業体制増強などが奏功し、増収となりました。以上により、全体の売上高は1,484億78百万円と前連結会計年度比56億87百万円（4.0%）の増収となり、4期連続で過去最高を更新いたしました。

③ 損益

価格改定効果はありましたが、国内外装材事業における物流費や資材価格の高騰、米国外装材事業における工場の稼働低迷や固定費増、物流面のトラブルなどによる減益影響を補えず、営業利益は69億51百万円と前連結会計年度比32億53百万円（△31.9%）の減益、経常利益は72億54百万円と同46億2百万円（△38.8%）の減益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は、中国子会社における事業集約に伴う特別損失などを計上したほか、移転価格税制の調査に伴う更正決定見込額を過年度法人税等に計上したことから27億6百万円と同53億60百万円（△66.4%）の大幅な減益となりました。

④ 配当

当期の期末配当金につきましては、連結ベースの親会社株主に帰属する当期純利益が公表予想を下回ったものの、従来の配当予想通り1株につき普通配当57円を実施する予定であります。これにより当期の年間配当金は、既に実施済の中間配当金57円を加え合計で114円、連結配当性向は145.2%となる予定であります。

2. 次期2026年3月期の通期業績予想

(1) 連結業績

(百万円、%)

	上期			下期			通期		
	金額	前年同期比		金額	前年同期比		金額	前期比	
		金額	%		金額	%		金額	%
売上高	71,500	△1,519	△2.1	76,000	541	0.7	147,500	△978	△0.7
営業利益 (営業利益率)	3,500 (4.9%)	64	1.9	6,500 (8.6%)	2,984	84.9	10,000 (6.8%)	3,048	43.8
経常利益	3,700	464	14.4	6,600	2,581	64.2	10,300	3,045	42.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,500	670	36.6	4,700	3,822	435.9	7,200	4,493	166.0
1株当たり配当金	57円	0円	—	57円	0円	—	114円	0円	—

(注) 通期の想定米ドル為替相場: 145円

(2) 連結業績予想の説明

市場環境につきましては、国内においては、主要マーケットである住宅市況が年間では低調に推移すると予想されることから、国内外装材業界全体の需要も減少すると想定しております。米国においては、金利の高止まりや建築コスト増に加え、トランプ政権の関税政策に伴う不透明感などを背景に住宅・非住宅ともに市況は弱含みと想定しております。

このような状況の下、当社グループは、国内においては引き続き高付加価値商品を中心とした拡販に努めてまいります。市場縮小と2025年4月より進めている価格改定に伴うシェアダウンを織り込み、減収を見込んでおります。他方、米国においては、未だシェアが小さく、市場開拓に取り組んでいる段階であり、マクロ環境の影響は限定的と考え、非住宅向けの営業力を引き続き増強することで、現地通貨ベースでは増収を見込んでおります。

以上を踏まえて、売上高については、国内の減収等を背景に減収の予想ですが、利益面については、国内での値上げ効果と米国で2025年3月期に発生した一時的な諸問題の解決により増益を予想しております。

(3) 配当

当社の次期配当金は、現時点での通期連結業績予想を前提に、安定配当の観点から連結配当性向を53.9%として、中間・期末配当金ともに各57円の年間114円と、当期と同額を予想しております。

3. 決算関係データ

(1) セグメント別売上高の主要内訳

(百万円)

	2024/3期 実績	2025/3期				2026/3期		
		実績	前期比		予想	前期比		
			金額	%		金額	%	
売上高	142,790	148,478	5,687	4.0	147,500	△978	△0.7	
外装材事業	133,153	138,891	5,737	4.3	137,800	△1,091	△0.8	
国内	102,768	104,198	1,430	1.4	102,250	△1,948	△1.9	
窯業系外装材	92,658	93,471	813	0.9	90,950	△2,521	△2.7	
金属系外装材	10,110	10,727	617	6.1	11,300	572	5.3	
海外	30,385	34,692	4,306	14.2	35,550	857	2.5	
米国	28,039	32,015	3,975	14.2	32,050	34	0.1	
(百万US\$)	(199.3)	(211.0)	(11.7)	(5.9)	(221.0)	(9.9)	(4.7)	
中国他	2,345	2,677	331	14.1	3,500	822	30.7	
その他	9,637	9,587	△49	△0.5	9,700	112	1.2	

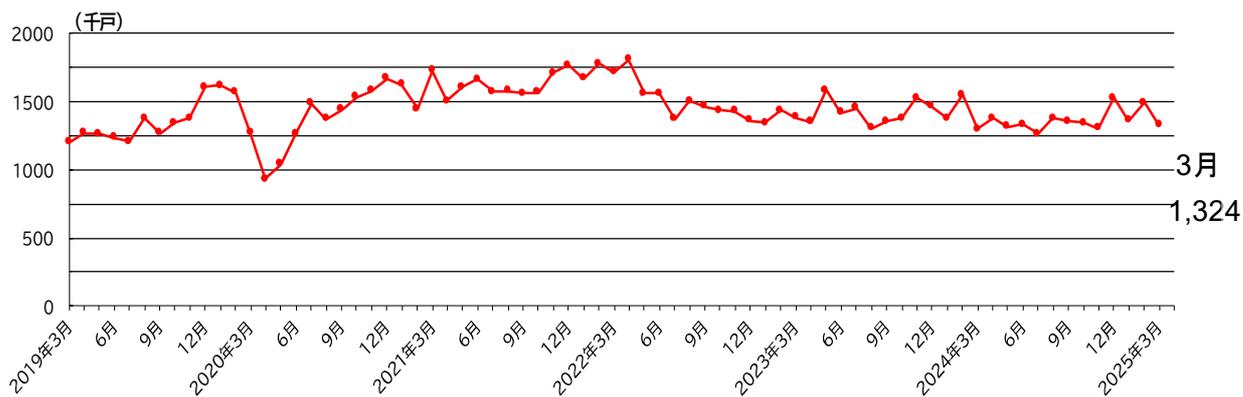
(注) その他の内訳は、繊維板事業、工事業、FP事業、その他事業

(2) 国内市場動向

	年度	上期			下期			通期計
		第1四半期	第2四半期	計	第3四半期	第4四半期	計	
住宅市場								
新設住宅着工戸数 千戸	2023	208	207	415	202	182	384	800
		(△4.7)	(△7.7)	(△6.2)	(△6.3)	(△9.6)	(△7.9)	(△7.0)
	2024	209	203	412	197	206	403	816
		(+0.5)	(△2.0)	(△0.7)	(△2.4)	(+13.1)	(+4.9)	(+2.0)
ウチ一戸建 千戸	2023	94	96	190	89	78	167	358
		(△9.0)	(△8.7)	(△8.9)	(△12.0)	(△9.7)	(△11.0)	(△9.9)
	2024	86	89	176	89	84	174	351
		(△8.6)	(△6.6)	(△7.5)	(+0.9)	(+8.1)	(+4.3)	(△2.0)
窯業系外装材業界								
業界全体のサイディング販売数量 千坪	2023	6,785	6,754	13,539	7,156	6,083	13,239	26,779
[日本窯業外装材協会]		(△6.3)	(△7.8)	(△7.1)	(△5.1)	(△12.8)	(△8.8)	(△7.9)
(※JIS規格対象外の12mm厚製品を含む基準)	2024	6,207	6,139	12,346	6,737	6,121	12,858	25,205
		(△8.5)	(△9.1)	(△8.8)	(△5.9)	(+0.6)	(△2.9)	(△5.9)
当社								
窯業系サイディング販売数量 千坪	2023	3,728	3,829	7,557	4,174	3,582	7,757	15,314
(※JIS規格対象外の12mm厚製品を含む基準)		(△4.2)	(△3.7)	(△3.9)	(+3.9)	(△4.7)	(△0.2)	(△2.1)
	2024	3,700	3,668	7,368	4,003	3,627	7,630	14,998
		(△0.8)	(△4.2)	(△2.5)	(△4.1)	(+1.2)	(△1.6)	(△2.1)
業界シェア %	2023	54.9	56.7	55.8	58.3	58.9	58.6	57.2
		(+1.2p)	(+2.4p)	(+1.8p)	(+5.0p)	(+5.0p)	(+5.0p)	(+3.4p)
	2024	59.6	59.7	59.7	59.4	59.3	59.3	59.5
		(+4.7p)	(+3.0p)	(+3.9p)	(+1.1p)	(+0.4p)	(+0.7p)	(+2.3p)

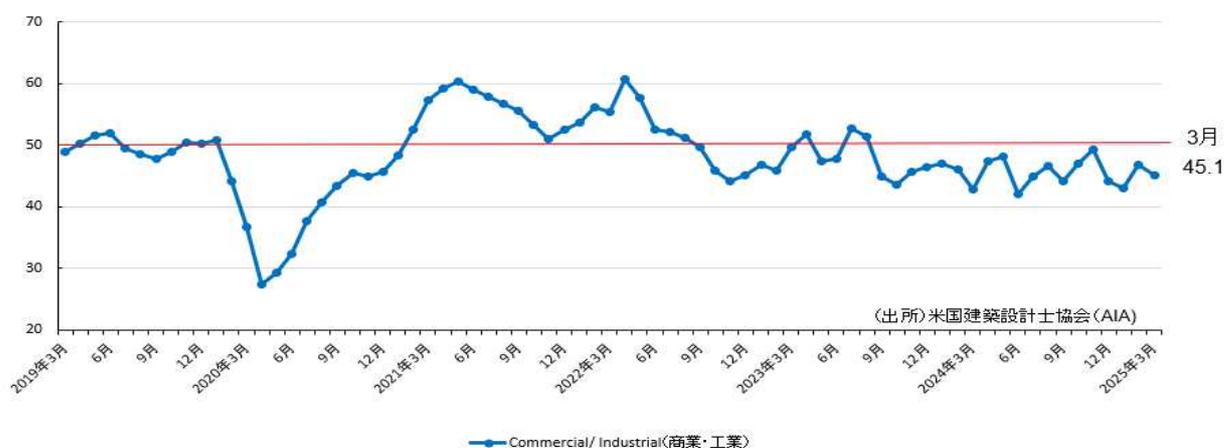
(3) 米国市場動向

①住宅着工件数



(出所)米商務省

②Architecture Billings Index (ABI)



注)ABIは米国建築士協会(AIA)が商業用ビル等の設計景況感を調査したデータです。商業・工業用建物等の建設を約9~12ヶ月先行する指標で、50を超えれば増加傾向、50を下回れば減少傾向となります。ここでは商業・工業のデータを掲載しています。